

# 神戸電子専門学校 2019年度シラバス

## ■科目基本情報

科目名	商業音楽制作	科目コード	3670
シラバスコード	196B5B-3670		
授業時数/週	4 時間		
開講年次・学期	2年次・通期		
必修/選択区分	選択必修		
担当教員	市尾賢次		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

## ■科目詳細情報

授業概要	広告やイベント、ゲームなどBtoBでの音楽制作に必要な専門技能や付随する項目を実習形式で学習する。時間等の制限があるなかで、十分な音楽知識と発注者や監督者とのコミュニケーションが重要となる。
到達目標（前期）	制作工程を客観視し、期間内で学生がもてる最大限のクオリティを出すことを目指す。発注者からの要望から時間やコストをかける部分がどこかを見極める力をつける。
到達目標（後期）	発注者からの要望以上の効果が出せる力をつけることを目指す。単に楽曲を制作する能力だけでなく、自らが発注者となった場合どうするかを考え提案する。
授業方法	広告音楽等の制作過程を模した実習。解説、制作、発表評価の流れで進行する
実践的教育の内容	商業音楽制作は非常に短期間で、発注者の要望があいまいであったり、場合によっては変更が加えられることが多々あり、そのような状況のなか少ない労力で完成を目指す点が実践的であるといえる。
評価方法（前期）	提出課題の評価。ポイントは・提出期限を遵守したか・課題内容に沿っているか・音楽的表現が豊かか、の3点。
評価方法（後期）	提出課題の評価。ポイントは・提出期限を遵守したか・課題内容に沿っているか・音楽的表現が豊かか、の3点。
授業外における学修	課題が宿題となる場合がある。また参考作品の視聴が必要となる。
授業計画（前期）	第1週 ひとつの楽器だけで表現① 四季をピアノで表現する課題。
	第2週 ひとつの楽器だけで表現② ピアノの音域の特徴、運指の考え方の講義と実習
	第3週 ひとつの楽器だけで表現「ギター」③ ギターの構造と表現方法、制作
	第4週 サウンドロゴ作成① すばやくメロディーを作る実習。ケーデンスを意識する作法について
	第5週 サウンドロゴ作成② イメージを音楽表現につなげる手法について
	第6週 サウンドロゴ作成③ エンディングがサウンドロゴになる数十秒の楽曲の制作
	第7週 劇中音楽制作①概要とスケッチ 劇中全体の世界観を表現するテーマ曲の作成
	第8週 劇中音楽制作②イベント曲 i 劇中のイベントを想定した楽曲の作成
	第9週 劇中音楽制作③イベント曲 ii 劇中のイベントを想定した楽曲の作成
	第10週 劇中音楽制作④戦闘曲 i 劇中の戦闘を想定した楽曲の作成
	第11週 劇中音楽制作⑤戦闘曲 ii 劇中の戦闘を想定した楽曲の作成
	第12週 劇中音楽制作⑥環境曲 i 劇中の環境を想定した楽曲の作成
	第13週 劇中音楽制作⑦環境曲 ii 劇中の環境を想定した楽曲の作成
	第14週 劇中音楽制作⑧カットシーン i ゲームのカットシーンを想定した楽曲の作成
	第15週 劇中音楽制作⑨カットシーン ii ゲームのカットシーンを想定した楽曲の作成
	第16週 作品評価会 これまでの課題とオリジナル曲を発表
	第17週 アルバム制作①概要設計 学園祭のCD制作のコンセプト設計

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	アルバム制作② 作品作成
	第19週	アルバム制作③ 作品作成
	第20週	アルバム制作④ 作品作成
	第21週	アルバム制作⑤ 作品作成
	第22週	音響的楽曲表現① 複数のエフェクターを多用する演出について
	第23週	音響的楽曲表現② 近年の映画音楽の傾向を分析
	第24週	環境音楽制作① 公共空間のサウンドデザイン
	第25週	環境音楽制作② 店舗のサウンドデザイン
	第26週	卒業制作① 卒業制作展作品の作成
	第27週	卒業制作② 卒業制作展作品の作成
	第28週	卒業制作③ 卒業制作展作品の作成
	第29週	卒業制作④ 卒業制作展作品の作成
	第30週	卒業制作⑤ 卒業制作展作品の作成
	第31週	卒業制作⑥ 卒業制作展作品の作成
	第32週	卒業制作⑦ 卒業制作展作品の作成
	第33週	卒業制作⑧ 卒業制作展作品の作成
	第34週	卒業制作⑨ 卒業制作展作品の作成
教科書・教材	なし	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	特になし	